

佐藤 仁志 議員 無会派



問 組織全体で改善を進めるために

答 職員人材育成基本方針に基づく

問 スペシャリストとしてのベテラン職員と幹部職員の人材育成は。

答 (人事秘書課長) 昇任管理に反映できるよう職員全体で取り組む。

問 組織の細分化の弊害と課の再統合による組織力強化は。

答 柔軟に対応できる組織作りに努める。

問 財政と企画政策の連携は。

答 (企画政策課長) 事業評価の結果を予算編成に活かし、効果的な行政運営に取り組む。

問 財政と企画政策のスペシャリストの養成は。

答 (総務部長) 職員の適正を見極めていくことが重要。

問 職員の人材育成方針に沿った戦略的・計画的な職員の異動は。

答 (人事秘書課長) 適切な人事評価制度の活用で、人材適所の配置に努める。



問 市民の声を聞き
変更を恐れるな

答 10年間で目指す
将来像が目的

問 総合計画の市民の参画と行政の協働は。

答 (企画政策課長) 機会を提供し、情報発信に取り組む。

問 総合計画の市民による外部評価と進捗管理は。

答 行政改革推進委員会では様々な角度から意見を聞く。

問 投資的経費の拡大から抑制へのタイミングは。

答 (財政課長) 必要があれば見直しも考える。

問 下水道事業の今後の赤字拡大の責任は。

答 (下水道課長) 責任を論ずるべきではないと考える。

問 公共施設の修繕の先延ばし、総合計画は。

答 (財政課長) 先延ばしはしていない。

問 弥富駅周辺の税収の増加は。

答 現在、具体的な数字はない。

問 JR・名鉄弥富駅の南北の賑わいづくりとは。

答 (商工観光課長) 人の流れができることで賑わいが創出される。

問 賑わいづくりの拠点としての歴史民俗資料館の具休策は。

答 (歴史民俗資料館長) 具体的な計画づくりを進める。

問 ハコモノに押されて道路整備がおろそかになっていないか。

答 (土木課長) ハコモノに押されることがなく行っている。

問 まちの賑わいとは何を指すのか。

答 (市民協働課長) 地域経済が活性化される状態のことと考える。

